

第 102 号

2015年3月

ラ・ルーラ通信

<発行>

中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609



おばあちゃんの知恵袋

中部学院大学短期大学部学長
中部学院大学副学長

片桐多恵子

高校生の孫を持つほどに「おばあちゃん」になった私です。子育てしたのは遠い昔のことになりましたが、今でも忘れられない言葉があります。私の祖母である、おばあちゃんの知恵袋から紡ぎ出された言葉です。

子どもは一人ひとりこんなにも個性が違うのかと、娘二人の子育ては私にとって驚きの連続でした。姉は叱られ下手、その姉を尻目に妹は親の怒りをスルリとかわす叱られ上手。そのくせ「ひらがな五十音」は、なかなか覚えられない。つい姉と比較する私に向かって祖母は言いました。「子どもにはそれぞれ学習の型があるの。すぐに芽を出すタイプもあれば、地中でしっかり根を張ってから地上に顔を出し一気に伸びるタイプもある。地中の様子は分からないから、親はやきもきするけどね」と。確かに、初め手間取ったのに或る時一気に全部完了したのでした。それぞれの学習の型があり、人生のどこで花開くかも色々なのです。

おばあちゃんの知恵によって心が大らかになったのは一度や二度ではありません。私の育て方に問題があるのだろうか悩んでいた時、祖母は言いました:「子どもは授かりもの、成長させて下さるのは神様だよ」と。子育てする上での珠玉の言葉です。娘たちが40代になった今でも、この言葉は親としての私の支えとなっています。それは子育ての真理を言い当てているからなのでしょう。

子育てに必要なことは、①育てさせて頂いているという謙虚さと感謝、②授け主である神様はその子を愛し責任を持って育てて下さっていることへの信頼と安心、③人間は多くの人の中で育つように出来ているということへの気づきです。人間の子どもは、一人歩きできるようになるのに約1年もかかります。一人前になるのに最も年月がかかるのが人間です。多くの人に世話になりながら人は成長していきます。

ところで「おばあさん仮説」なるものをご存知ですか。他の生物のメスは生殖力が無くなる時が命の終わりであるのに対して、人間は閉経後も長く生きている。このようにおばあさんが存在しうるのは何故だろう? それは次世代の子育てに関わり支えて人間という種の繁殖に貢献するためだという仮説です。人生の経験と知恵が豊かにあるおばあさんの存在意義は次世代の子育てを支えるためだという仮説を、私は実感をもって納得できます。最後に、おばあちゃんである私から河野進さんの詩「ほしくて」を贈ります。

「ほしくて」

お母さん
こどもをむやみに
しかったり ただいたり
あれこれ条件をつけてはいけません
どんなこどもでもよい
ほしくて ほしくて
たまらない人が
いっぱい いますから

河野進「そうきん」 幻冬舎 より



2014 年度を振り返って



今年度も、嬉しい出会いがたくさんありました。そして、子どもの笑顔・パパママおじいちゃんおばあちゃんの笑顔・学生の笑顔・地域の方々の笑顔など、たくさんの皆さんの笑顔に触れることができました。

一年間の思い出の一部をご紹介します。(紙面の写真の大きさ鮮明さには限りがありますが、ラ・ルーラ内には拡大した内容で掲示してありますのでどうぞご覧ください。)

春



子育て実践プログラム

年間 10 回のプログラムで、学内各分野の専門家が講義や講座を開きました。季節に応じて多彩なプログラムを楽しみました。

6月「子どものように描く ピカソのように描く」
子ども学科齋藤亜矢准教授



ユニット折り紙
作品例：はらぺこあおむし

お母さんのためのリフレッシュ講座

趣味の講座です。今年も少し手の込んだ作品作りに挑戦し、仲間作りにも発展しました。



誕生会 (毎月最終金曜日)

当月生まれのお子さんをみんなで祝いしました。今年は毎回吹奏楽部の生演奏でハッピーバースデーの歌を歌ったの会となりました。



玉ねぎの収穫 ラ・ルーラ畑にて

昨年秋に植えつけた玉ねぎを親子で収穫しました。大小様々な玉ねぎが収穫できました。

夏



夏祭り

学生企画の夏祭りを盛大に開催。遊びのコーナーも充実し、櫓と提灯も加わり華やかな会場となりました。

砂遊び・水遊び

戸外デッキでは夏の遊びを十分楽しみました。



げんき広場 (毎月1回：2歳児親子対象)

広いホールで体を思いっきり動かして親子で遊びました。大小のボール・布・バルーン・風船など様々な遊具を使ってみんなで楽しみました。



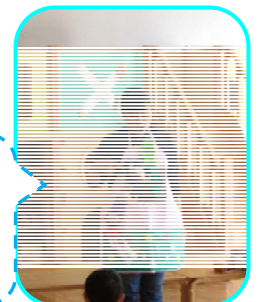
赤ちゃんサロン (毎月最終木曜日)

赤ちゃん(0歳児)と一緒に過ごすおしゃべりサロンです。絵本を見たり、身近な物でおもちゃを作ったりしながら楽しい時間を過ごしました。



ゼミでの発表 : 西垣ゼミ

ゼミで製作した保育教材を実際に発表し、子どもたちは楽しみ、学生は学びへと繋がりました。



秋



いもほり ラ・ルーラ畑にて

毎年恒例となった芋ほりをみんなで楽しみました。今年は豊作で日にちを2回に分けて大勢の方と楽しみました。



ここにこ広場 (毎月1回: 1歳児親子対象)

親子1対1でじっくり遊びいろいろな遊びを体験しました。広いホールで遊んだり、気候の良い時は戸外へ散歩にも出かけました。

ランチタイムコンサート (毎月4回)

吹奏楽部有志による生演奏。学年毎に趣向を凝らし、毎回楽しい催しとなりました。毎月楽しみにして参加されるファンも多くなってきました。



学びの森フェスティバル

各務原市と協賛の秋の文化祭です。今年はラ・ルーラで遊んでいたダンスを学生と一緒にステージで踊って楽しみました。

冬



「お店屋さんごっこ」

みんなで作った商品をたくさん並べ、ごっこ遊びを楽しみました。「いらっしゃい!」「これください」など売り買いする元気な声があちらこちらから聞こえていました。



お正月遊び・コマ回し

紐を巻いて回すコマ回しが大好評で子どもだけではなく大人も夢中になりました。



みんなで遊ぼう! (毎月第二土曜日)

少し年齢の高い4~5歳児の親子を対象とし、作って遊べる内容で開催しました。



わりばし鉄砲

土曜日の製作コーナー設置

少し年齢の高いお子さんの多い土曜日の環境(遊具の配置や入れ替え)を見直し、新しい試みとして製作コーナーを設けてみました。



クリスマス会 節分(まめまき)

学生を中心とした季節の行事や催しも数多く開催しました。



鬼の的当て





<ラ・ルーラ開設日>火・水・木・金・土曜日 (時間 10:00~16:00)



催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。

4 月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2 11:00~ お母さんのための リフレッシュ講座	3	4
5休み	6休み	7	8	9 みんなで遊ぼう 11:00~11:45	10	11 作って遊ぼう 11:00~
12休み	13休み	14	15	16 赤ちゃん集まれ 11:00~11:45	17 図書館読み聞かせ 11:00~	18
19休み	20休み	21	22	23	24 4月の誕生会 12:30~13:00	25
26休み	27休み	28	29休み	30 ママと遊ぼう 11:00~11:45		

来年度の各サロンや行事の内容は、更により良い内容にと考え、見直しも含め検討しております。

3月下旬頃、ラ・ルーラ室内に掲示します。お気軽にお問い合わせください。

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609



たくさんの方々の笑顔が軸に、多くの方との出会いがあった一年でした。

今年度はラ・ルーラで顔なじみのお母さん方を中心に
どんどん友達の輪が広がっていきました。

子育て仲間が増え、いろいろな広がりが見えてくることは
ラ・ルーラにとっても とても幸せなことです。

これからもひとつひとつの出会いを大切にしながら繋がりを深め
皆さんと一緒に歩めるラ・ルーラでありたいと思っています。

一緒に元気に過ごせることの幸せを感じ
皆さんに感謝すると共に
来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

